

令和6年度一般財団法人宮城県社会保険協会事業計画

〔基本方針〕

社会保障制度の中核であります社会保険制度は、国民生活のセーフティーネットとして欠かすことのできない制度となっておりますが、わが国では少子高齢化が急速に進んでおり、今後加速化する人口減少、特に若い世代の急激な減少が見込まれ社会経済の活力はもちろん、社会保障分野においても極めて大きな問題になっております。

こうしたなかで、持続可能な社会保障制度を構築し、これからの世代に今の社会保障制度引き継いでいくため、すべての世代で能力に応じて負担し合い、必要な社会保障サービスが必要な者に提供される全世代型社会保障を構築することが極めて重要になっております。

当協会といたしましては、社会保険制度が健全かつ安定的に運営されることや健康で長く働き長く年金を受け取ることができるように、会員事業主、被保険者及びその家族、年金受給者の皆様に対して、今後の社会保障制度の改正等などの周知を図るための広報事業をはじめ、健康と福利の増進を図る事業を積極的に行うものであります。

〔実施事項〕

当協会として次の各項の事業を推進する。

1. 広報の推進

社会保険各法の周知及び事業の円滑な運営に資するため、日本年金機構各年金事務所及び全国健康保険協会宮城支部等との協力・連携を図り、関係諸情報の提供及び各種実施事業の周知を図るため広報を積極的に行う。

その主な媒体として、機関誌「社会保険みやぎ」を隔月で年6回の編集発行及び「ホームページ」を活用する。

2. 講習会等の開催

(1) 新任担当者事務講習会

事業所の新任事務担当者等を対象に、社会保険制度の仕組みや事務手続き等についての講習会

(2) 年金シニアライフセミナー

事業所の退職予定者等を対象に、定年退職後の豊かで健康的な生きがいのあるシニアライフを過ごしていただくためのセミナー

3. 健康づくり事業として、次の事項を実施する。
 - (1) 管理栄養士・運動療法士等による講習会や実技指導の実施
 - (2) 健康づくりDVDの貸出し
 - (3) その他健康づくりに有効・有用な事業の実施及び健康づくりの推進に関する調査、研究

4. 健康増進事業として次の事項を実施する。
 - (1) 春・秋ハイキング
 - (2) スプリングバレースキー場リフト優待券及びスキースクール助成
 - (3) 指定保養所利用の被保険者及び被扶養者への宿泊助成

5. 福利厚生事業の推進
 - (1) 全社連と連携した宿泊施設等の優待事業の推進
 - (2) その他福利厚生事業の推進

6. その他実施事項
 - (1) 社会保険各法またはその改正説明会等の開催支援
 - (2) 社会保険委員(年金委員・健康保険委員)会との連絡調整
 - (3) 「街角の年金相談センター仙台」及び各年金事務所「年金相談コーナー」の広報支援
 - (4) 会員事業所への参考図書を送付
 - (5) 優良図書、出版物等の斡旋配付
 - (6) 社会保険協会長表彰の実施

7. 社会保険事業推進に関する調査、研究
各般の調査、研究を行い基本方針の実行に資する。